

# いなべ市 議会だより

第36号

平成25年2月1日

発行  
三重県いなべ市議会  
編集  
議会広報編集委員会



## 12月定例議会

- 議長・副議長・監査委員の就任 ..... P 2
- 新しい議会構成 ..... P 3
- 常任委員会の審査結果 ..... P 4～P 6
- 議案の審議結果一覧表 ..... P 7
- 8人が一般質問 ..... P 8～P 12
- 総括質疑Q & A ..... P 12～P 13
- 議会運営委員会 ..... P 13
- クイズ、議会広報編集委員会 ..... P 14
- 編集後記、3月定例議会(予定) ..... P 14

## 議長に 水谷 治喜氏 副議長に 小林 俊彦氏 が就任

12月定例議会の開会日(11月30日)に議長・副議長の選挙を行い、新議長に水谷治喜氏(46歳・政和会)、新副議長に小林俊彦氏(67歳・政友クラブ)を選びました。



議 長  
水谷 治喜



副議長  
小林 俊彦

### 議長就任あいさつ

新春の候、市民の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

このたび、12月定例議会において議長に就任いたしました。いなべ市誕生10年の節目の年でもあり、職責の重さを痛感し、身の引き締まる思いです。透明で公正な議会運営に努め、議会と執行機関との真摯な議論により、いなべ市の発展のために全力を尽くします。また、議員各自がさらに自己研鑽に努め、さらなる議会改革の推進を目指してまいります。

市民の皆様におかれましては、いなべ市議会に対し、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

いなべ市議会議長 水 谷 治 喜

### 監査委員に鈴木順子氏

12月定例議会において、議会選出監査委員として鈴木順子氏(59歳・政友クラブ)を選出しました。

いなべ市の監査委員は議会選出の監査委員および識見を有する監査委員の2名。市財務に関する事務の執行や経営に係る事業の管理の監査などを行います。



# 新しい議会構成

平成25年2月1日現在

|    |       |     |       |
|----|-------|-----|-------|
| 議長 | 水谷 治喜 | 副議長 | 小林 俊彦 |
|----|-------|-----|-------|

|          |       |
|----------|-------|
| 議会選出監査委員 | 鈴木 順子 |
|----------|-------|

| 区分   | 総務常任委員会 | 教育民生常任委員会 | 産業建設常任委員会 |
|------|---------|-----------|-----------|
| 委員長  | 多湖 克典   | 小林 昌彦     | 小川 克己     |
| 副委員長 | 清水 隆弘   | 清水 実      | 石原 瞭      |
|      | 水貝 一道   | 太田 政俊     | 伊藤 弘美     |
|      | 林 正男    | 鈴木 順子     | 種村 正巳     |
| 委員   | 奥岡 征士   | 衣笠 民子     | 小林 俊彦     |
|      | 岡 英昭    | 伊藤 正俊     | 川瀬 利夫     |
|      | 位田まさ子   |           |           |

| 区分        | 委員長   | 副委員長  | 委員    |       |
|-----------|-------|-------|-------|-------|
| 議会運営委員会   | 林 正男  | 川瀬 利夫 | 太田 政俊 | 水貝 一道 |
|           |       |       | 小林 昌彦 | 多湖 克典 |
| 議会広報編集委員会 | 衣笠 民子 | 清水 隆弘 | 清水 実  | 小川 克己 |
|           |       |       | 伊藤 弘美 | 位田まさ子 |

|                     |       |      |       |       |
|---------------------|-------|------|-------|-------|
| 桑名 広域清掃員<br>事業組合議員  | 衣笠 民子 |      |       |       |
| 桑名・員弁広域議員<br>連合議會議員 | 清水 実  | 岡 英昭 | 小林 昌彦 | 多湖 克典 |

いなべ市議会だより

# 常任委員会の議案審査

## 改選された総務常任委員会



後列左から、岡 英昭 委員、位田まさ子 委員  
水貝一道 委員、林 正男 委員

前列左から、清水隆弘 副委員長、多湖克典 委員長  
奥岡征士 委員

### 製造請負契約の締結（住民情報システム再構築業務）

**Q** 住民情報システム再構築業務の入札にともなう契約金額は、約1億4,762万円である。予定価格に比べて、かなり安価となったのはなぜか。

**A** 契約業者（株三重電子計算センター）は、4社によるプロポーザルにより選定した。競争原理が働いたためと考えている。

**Q** 住民情報システムの再構築にともない、住民票などのコンビニ交付が可能となるが、どこのコンビニでいつから交付可能となるのか。

**A** 現在のところ、セブンイレブンのみ可能であるが、平成26年の春からの実施を予定しているため、その時点ではサークルK・サンクス、ローソンでの対応も可能となる。



### 平成24年度一般会計補正予算（第4号）

**Q** 歳入における法人市民税が3億2,000万円と大幅な補正予算が増額となっている。これは当初予算における見積誤りか。

**A** 昨年の東日本大震災やタイでの洪水の影響により、税収の大幅減少を予測していたことが大きな理由である。

**Q** 自治会要望にともなう防犯灯の取替えに関し、今後は蛍光管よりもLEDが主流となる。LEDに代われば価格も半減すると思われる。もし、各自治会から大量にLEDへの交換の要望があった場合、どう対応するのか。

**A** 防犯灯の灯が点かなくなったら場合に限り交換している。自治会には蛍光管かLEDかを申請書に記入をいただくことになっている。なお、LEDにする場合は器具の交換も要する。



防犯灯

## 改選された教育民生常任委員会



後列左から、衣笠民子 委員、伊藤正俊 委員  
鈴木順子 委員

前列左から、清水 実 副委員長、小林昌彦 委員長  
太田政俊 委員

### ひとり親家庭等就学金支給条例の一部改正

- Q** 就学金の支給額の内訳と平成23年度の実績は。
- A** 1ヶ月あたりの支給額は、保育園児および小学生が2,000円、中学生が3,000円、高校生等が5,000円となっている。平成23年度の実績は、支給対象となる保護者が286人で、支給額は1,603万2,000円であった。

### 平成24年度一般会計補正予算（第4号）

- Q** 員弁町にあったコスモス作業所が閉鎖となつたが支障はないのか。
- A** コスモス作業所の通所者は2人であった。2人については1年にわたる協議の結果、コスモス作業所と同じ社会福祉協議会が運営している北勢町のたんぽぽ作業所、藤原町のふじわら作業所で対応しており問題はない。



閉鎖となつたコスモス作業所

**Q** 歳入の児童福祉費寄付金75万円に関し、企業（太平洋セメント㈱、㈱神戸製鋼所）から子育て支援のための寄付金をいただいたということであるが、他の企業からも寄付をいただけるよう、もっと積極的にPRする考えはあるのか。

**A** 子育て支援など、企業と市が一緒になって事業を展開している。企業への積極的なPRについては、子育て支援センターなどの現場を見ていただき、現場を通して取り組んでいきたい。



目録を受け取る市長

**Q** がんの検診率は。

**A** 平成23年度の実績として、胃がん検診25.9%、大腸がん検診35.3%、前立腺がん検診36.6%、子宮がん検診37.0%、乳がん検診36.0%であった。

## いなべ市議会だより

### 改選された産業建設常任委員会



後列左から、小林俊彦 委員、伊藤弘美 委員  
川瀬利夫 委員

前列左から、石原 瞭 副委員長、小川克己 委員長  
種村正巳 委員

#### 平成24年度一般会計補正予算（第4号）

**Q** 歳出の有害鳥獣対策事業費にかかる160万円の減額と160万円の増額の内容は。

**A** 檻1台あたりの製作にかかる補助金4万円の40台分160万円を減額し、その分を電気柵設置にかかる補助金に充てようとするものである。



有害鳥獣対策にかかる電気柵設置

**Q** 歳出の農地災害復旧工事請負費等の500万円に関し、豪雨により田んぼに流れ込んだ土砂を取り除くにあたり、市からの補助はあるのか。

**A** 農地災害ということで、設計が10万円以上40万円未満の場合、市単独で補助金を出している。

**Q** 歳出の小規模事業者支援事業費、新規創業者資金保証金補助金10万円に関し、国・県からのさらなる補助金は出ないのか。

**A** これは、新たに創業される方が資金を借り入れる場合、保証料の3分の1を支援するための補助金である。市単独の補助金で、国・県からの補助の見込みはない。

**Q** 道路灯を節電しているということだが、内容と効果は。

**A** 市内にある1,004本のうち、146本を節電している。すべて県道で、主には北勢町から大安町にかけての道路灯である。金額での効果は年額100万円余りの節約となる。



節電している道路灯

## 議案の審議結果一覧表

議長 水谷治喜は採決に加わらない。○は賛成 ×は反対（付託委員会/総：総務常任委員会 教：教育民生常任委員会 産：産業建設常任委員会）

| 議案名                                | 付託委員会   | 審議結果 | 会派   |     |       | 新政いなべ |      |     | 政友クラブ |      |      | 政和会  |      |      | い日本共産党<br>市議団 | 波動   | 無会派 | 無会派  | 無会派  |      |     |
|------------------------------------|---------|------|------|-----|-------|-------|------|-----|-------|------|------|------|------|------|---------------|------|-----|------|------|------|-----|
|                                    |         |      | 小林昌彦 | 岡英昭 | 位田まさ子 | 種村正巳  | 伊藤弘美 | 林正男 | 太田政俊  | 小林俊彦 | 鈴木順子 | 水貝一道 | 多湖克典 | 川瀬利夫 | 山谷治喜          | 衣笠民子 | 石原瞭 | 伊藤正俊 | 奥岡征士 | 小川克己 | 清水実 |
| 専決処分の承認（平成24年度一般会計補正予算（第3号））       | 委員会付託省略 | 承認   | ○    | ○   | ○     | ○     | ○    | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○             | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 教育委員会委員の任命同意                       | 委員会付託省略 | 同意   | ○    | ○   | ○     | ○     | ○    | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○             | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 水道事業剰余金の処分等に関する条例制定                | 産       | 可決   | ○    | ○   | ○     | ○     | ○    | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○             | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 市立保育所条例の一部改正                       | 教       | 可決   | ○    | ○   | ○     | ○     | ○    | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○             | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   |
| ひとり親家庭等就学金支給条例の一部改正                | 教       | 可決   | ○    | ○   | ○     | ○     | ○    | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○             | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 暴力団排除条例の一部改正                       | 総       | 可決   | ○    | ○   | ○     | ○     | ○    | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○             | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 製造請負契約の締結（住民情報システム再構築業務）           | 総       | 可決   | ○    | ○   | ○     | ○     | ○    | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○             | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 工事請負契約を変更する契約の締結（員弁東小学校校舎改築工事）     | 委員会付託省略 | 可決   | ○    | ○   | ○     | ○     | ○    | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○             | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 財産の無償譲渡（暮明自治会への譲渡）                 | 総       | 可決   | ○    | ○   | ○     | ○     | ○    | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○             | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 三重県市町公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の減少に関する協議 | 総       | 可決   | ○    | ○   | ○     | ○     | ○    | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○             | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 三重県市町公平委員会共同設置規約の変更に関する協議          | 総       | 可決   | ○    | ○   | ○     | ○     | ○    | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○             | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 桑名・員弁広域連合規約の変更に関する協議               | 総       | 可決   | ○    | ○   | ○     | ○     | ○    | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○             | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 平成24年度一般会計補正予算（第4号）                | 総・教・産   | 可決   | ○    | ○   | ○     | ○     | ○    | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○             | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 平成24年度農業公園事業特別会計補正予算（第2号）          | 産       | 可決   | ○    | ○   | ○     | ○     | ○    | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○             | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 平成24年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）        | 産       | 可決   | ○    | ○   | ○     | ○     | ○    | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○             | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 平成24年度下水道事業特別会計補正予算（第2号）           | 産       | 可決   | ○    | ○   | ○     | ○     | ○    | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○             | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 監査委員の選任同意                          | 委員会付託省略 | 同意   | ○    | ○   | ○     | ○     | ○    | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○             | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   |

# 一般質問

## あなたの声を市政に

12月4日、5日に8人の議員が一般質問を行いました。なお、一般質問の全内容は後日、市のホームページ、「市議会のページ」、「会議録検索システム」から閲覧することができます。



政友クラブ  
水貝一道

市内の空き家、  
空き地の調査を

点は利用者のニーズに適合しないことが多い。利用者に空き家バンクの物件は安いという思い込みがある。物件は現状渡しで、修繕は入居者負担になることが多い。家具などが置き去りになっていることが多い。③効果的な解決策がないのが現状。空き家バンクのPRに努め、新規登録者の増加を図り、この制度の普及に努力する。

**【質問】** 少子高齢化、過疎化、核家族化等により、市内の空き家が増加している。空き家は居住者が何らかの理由により、長い間不在になっているものであり、今後も増加するものと思われる。空き家、空き地は外部不経済を発生させる可能性が高い。防災性の低下、倒壊、屋根や外壁の落下、火災発生の恐れ。防犯性の低下、犯罪の誘発。ごみの不法投棄。衛生の悪化、悪臭の発生。景観の悪化、樹木の越境、雑草の繁茂等が引き起こされる可能性があり、何らかの対策を講じる時期にきていると思われる。①空き家、空き地の調査の実施は。②空き家バンクの利用状況と問題点は。③今後の対策は。

**【建設部長】** ①市が主体となっての調査は実施していない。②平成20年の制度開始からの実績は所有者の賃貸登録が19戸で、そのうち15戸契約成立。売却登録が10戸で、そのうち6戸契約成立。問題



空き家バンク制度に登録されている物件

- 1.子どもの医療充実のために
- 2.不育症対策の助成を
- 3.災害発生時にエリアメールを活用してはどうか



政友クラブ  
鈴木順子

**【質問1】** 子どもたちの健康・命を守るために、保護者の経済状況に左右されることなく、安心して医療にかかるよう医療費の無料化を中学3年生まで拡充するべきである。また、小児科の緊急対応について、現状と問題点および今後の対応は。

**【市民部長】** 社会全体で安心して子育てできる環境を作ることが大切。平成26年4月より実施を考えている。

**【健康こども部長】** 小児科も含めた市の救急医療体制は、いなべ医師会に委託をしている。問題点として地方医療機関の医師不足がある。今後もいなべ総合病院に財政的な支援をし、「みえ子ども医療ダイアル」の啓発に努める。

## 命を守る防災対応を問う



波動  
伊藤正俊

**【質問】** 記録的豪雨、員弁川の大泉、阿下喜觀測点は危険水位に達し、藤原町では竜巻、土石流が発生、坂本地区、大貝戸地区に避難指示が出るなどいなべ市は危険にさらされた。9月18日に避難所、立田地区、20日に大貝戸地区、坂本地区、21日に山口の冷川、水道水源池付近を踏査した。避難指示が出ている午後3時前後、降雨量は最大。避難所の植え込みは枝がもぎ取られるほど大きく揺れ竜巻が発生。立田小学校は避難所に指定されているが、今回泥流を吹きだした係留の吹き出し口にある。①避難指示が出ている中で児童の移動があったが、学校に情報交換、指導をしていたのか。②当日、市の時系列での対応を見ると大貝戸、坂本地区に限らず市民に外出の危険を知らせるなど何らかの対応があつてよい状況と思うがなかった。避難準備や避難勧告などの指示や広報基準を作っているのか。あの状況

**【質問2】** 妊娠はするものの、流産・死産を繰り返す「不育症」は、検査・治療に高額な費用がかかるため、助成をするべきである。

**【健康こども部長】** 少子化対策に一定の効果があると考え、平成25年度からの助成を考えている。

**【質問3】** ドコモ、ソフトバンクなどが提供しているサービスで、災害発生時に市民が持っている携帯電話に緊急情報を一斉送信できる「エリアメール」を活用してはどうか。

**【総務部長】** 現在、ドコモと契約し、ドコモの携帯にはエリアメールが配信できる。災害時にはさまざまな伝達手段が必要と考え、他の携帯会社とも契約し、一斉に情報提供できるようにしていく。



で多くの職員は平然と日常業務に付いていたが、川向こうの出来事だったのか。「災害を常に意識し、緊急時の行動につなぐ力を蓄える」としながら行動しなかったのはなぜか。9月18日に藤原、いなべ市で何が起き、どう対応していたのか司令塔の役割をしていた副市長の見解は。

**【教育部長】** ①教育委員会は十分対応していた。  
**【副市長】** ②当日は各担当で十分警戒に当たった。



立田小学校



波動

奥岡 征士

- 1.市の将来像は10カ年計画に沿って進んでいるのか
- 2.新エネルギーの太陽光発電等に取り組む積極的な姿勢を示せ
- 3.農業公園など公有財産を活用して売電事業と自前の電気で災害時の電源確保を考えよ

**【質問 1】** 市総合計画も中間年を過ぎた。東日本大震災を受けて方針は変更されたのか。

**【市民部長】** 国の方針も大きく再エネ・省エネと変更され、当市も柔軟に対応していく。

**【質問 2】** ①市は重要プロジェクトで新エネルギーの普及・啓発に積極的に取り組むとしているが進み具合は。②体育館や庁舎、農業公園など豊富な資産を活用して、太陽光発電などで売電や災害時の保安電源として取り組む考えはないのか。

**【市民部長】** ①計画に沿って進めている。

**【市長】** ②今後の庁舎統合などを含めた中で検討する。

**【教育部長】** ②学校施設には教育の観点で20キロワット。売電については設備更新に合わせて検討していく。

**【質問 3】** ①荒廃農地に太陽光発電の活用は。②バイオマス・エネルギー発電と農業公園の廃油の活用状況は。③クリーンエネルギー自動車の導入は、行政が率先垂範すべきではないか。④命の水源・藤原の山が外国資本による買収を危惧しているが。

**【農林商工部長】** ①優良農地の農業振興地域を除いては可能な限り推奨したい。

**【市民部長】** ②バイオマス・エネルギー化は員弁町分を桑名のR D Fで行っている。農業公園の廃油活用は計画通り進んでいない。

**【市民部長】** ③公用車の買い替え時には積極的に導入していく。

**【市長】** ④藤原の山は自治会などの共有林が多く、心配はしていない。



クリーンエネルギー自動車



日本共産党いなべ市議団

衣笠民子

- 1.恒常的業務は正規雇用に
- 2.義務教育は無償に
- 3.放課後児童クラブの充実を

**【質問 1】** ①非正規職員の割合は。②非正規職員の女性比率は。③非正規職員が多い業務は。④非正規職員の平均連続再雇用回数、最多連続再雇用回数は。⑤非正規職員の平均賃金は正規職員の平均賃金のどれだけか。

**【総務部長】** ①41.5%。②83.7%。③保育士が64人で最多。ついで一般事務が30人、学校調理員が2人。スクールソポーターが18人。④4回。9回。⑤事務職、保育士で49.3%。技能労務職で62.2%。

**【質問 2】** ①小、中学生の集金項目、額は。②年少扶養控除の廃止、特定扶養控除の縮小による住民税の負担増は。③就学援助者数の推移は。

**【教育部長】** ①小学生が教材費、校外活動、給食費、修学旅行経費で約4万5,000円～6万7,000円。中学生が教材費、給食費、修学旅行経費で約7万円～9万円。③平成16年が86件、平成23年が197件。2.3倍。年々増加傾向。

**【総務部長】** ②約1億円。

**【質問 3】** ①待機者対策は。②新設の要望箇所、開設の支援は。③要望の把握、実現は。④障害児の放課後対策は。

**【教育部長】** ①いしがれっこ保育室の新築で解消される。②平成25年度から笠間小学校区での開設を目指して進めている。③あればすぐに対応している。④平成24年度から人件費の支援をしている。



放課後児童クラブの活動

## 安心のまちづくり

～小児科の救急医療、休日・夜間診療の充実を～



日本共産党いなべ市議団  
石原 瞭

**【質問 1】** 夜間に乳児の高熱が下がらず、市内では対応できず、四日市の病院に入院の例。①救急医療体制整備事業費5,800万円の内訳は。②市内・市外の病院等といなべ市の連携は。

**【健康こども部長】** ①平成23年度の事業費内訳は、いなべ総合病院緊急医療負担金3,840万円、医療従事者緊急確保（院内託児施設）609万円、医師養成奨学資金432万円、研修医宿泊施設運営費240万円、産科医等確保支援事業160万円、一次救急医療体制（いなべ医師会）206万円、救急医療情報システム案内業務桑員140万円、病院群輪番制病院運営事業費136万円などである。

②今後も産科・小児科が減少する。いなべ総合病院の医療従事者不足は、結果的に市民の医療サービスの低下につながるので、病院の行う対策に助成制度をつくり支援している。予防接種・健康診査は市外

1. そ族及び昆虫駆除は
2. 報告書が自治会世帯に配布されないことの、行政指導の一端を問う
3. 特定外来生物の防除義務に対する姿勢を問う



無会派  
清水 実

**【質問 1】** 生活環境課担当のキイロスズメバチ駆除を水道部長が業者へ依頼したのは、事務分掌規程違反と税金の無駄使いだ。

**【総務部長】** 事務分掌の説明は、窓口担当は生活環境課と答弁しただけで、後のことは各担当課で行うべきだ。

**【市民部長】** 現場は知らない。水道部が勝手にやつたことだ。

**【質問 2】** 農地・水環境事業で東禅寺の報告書が配布されないのは、学習機会を摘み、税金の無駄使いだ。

**【農林商工部長】** 報告書は評価するが、配布は活動組織の判断である。配布しないことで、学習の芽

の病院と相互乗り入れ。救急を含め医療体制の整備は県の業務で、市として直接的な関与はない。

**【質問 2】** 耐震とは別の住宅リフォーム助成制度をいなべ市でも実施しないのか。

**【市長】** いなべ市は耐震工事を優先したい。



が摘まれたり、税金の無駄遣いと思わない。東禅寺ふるさとを守る会会長によると、議員にも落ち度があり、市には関係のないことだから私たちに任せてくれとのこと。東禅寺で説明会があれば出席する。

**【質問 3】** ①特定外来生物防除義務の館報と答弁の違いを調整したのか。②自然学習室が特定外来生物の説明を科学館に丸投げしたことは。③自然学習室が課長だけが部下がないのはおかしい。

**【教育長】** ①執筆者の思いで原稿を書き、答弁の思いは同じだ。②科学館は13名の運営委員でやっている。丸投げはしていない。③常勤の職員を置かなくとも今まで通りで十分。



東禅寺ふるさとを守る会発行した冊子



無会派

清水 隆弘

- 1.若年層の政治への参加意識の醸成、投票率アップを
- 2.保護者に身近な教科書に、教科書採択の透明性の確保を

**【質問 1】** ①年代別投票率の見解は。②投票率の結果の原因分析や検証は。③特に若年層の投票率の向上への施策は。④小中学校で選挙への指導は。⑤商工会と連携し、投票済み証を活用した選挙セールの実施は。⑥facebook等の活用は。⑦小学校等の選挙に投票箱、記載台等の貸し出しある。

**【総務部長】** ①民主主義の健全な発展の観点から若年層の投票率が低いのは遺憾。②行っていない。③若い有権者に投票立会人になってもらうよう募集を検討している。⑤参考にする。⑥選挙管理委員会で検討する。⑦校長から要望があれば対応可能。

**【教育長】** ④学習指導要領に基づいて行っている。

**【質問 2】** ①教科書採択の方法、市民の参画は。②採択の最終権限者は。③教科書採択時の教育委員

会臨時会の議事録は。④新しい教科書になって小学校で2年目、中学校で1年目だが、現場での課題は。⑤文科省の通知では教科書を図書館に配置するようになっているが。

**【教育長】** ①桑名市と木曽岬町と東員町で採択協議会を設置し、同じ教科書を使うことになっている。協議には保護者も交えている。いなべ教育会館で教科書展示会を実施。②いなべ市教育委員会である。③教科書会社から無用な動きを排除するため非公開。④移行措置期間が2年あったので、教育現場に大きな問題はない。⑤図書館に配置するよう検討する。

#### 平成21年11月15日執行 いなべ市議会議員選挙

| 年齢    | 投票率 (%) |       |       |
|-------|---------|-------|-------|
|       | 男       | 女     | 計     |
| 20~29 | 46.40   | 48.82 | 47.51 |
| 30~39 | 55.55   | 63.75 | 59.41 |
| 40~49 | 71.36   | 77.14 | 74.16 |
| 50~59 | 78.76   | 82.97 | 80.85 |
| 60~69 | 86.33   | 87.12 | 86.73 |
| 70~79 | 85.98   | 83.96 | 84.90 |
| 80~89 | 74.90   | 59.50 | 65.15 |
| 90~99 | 43.86   | 24.76 | 28.90 |
| 100以上 | 0       | 25.00 | 23.08 |
| 合 計   | 70.02   | 71.91 | 70.97 |

年代別投票率

## 統括質疑 Q & A

**Q** 障害者関連予算増の内容は。

**A** ①障害者介護・訓練等給付事業の増額は、生活介護や就労継続支援B型の利用者をのべ300人程度予定していたが、今年度前半で400人に増えたことによる。障害者特例介護給費事業（北勢会など）増額は、精神障害者の社会復帰促進のため、利用者が4～6人（平成23年度前半）から8～9人（平成24年度前半）と増えたことによる。②旧体系から新体系（自立支援法）になって事業所の収入が減るところが出てきたため、旧体系の90%までの差額を補助する制度で、平成24年度ではたんぽぽ作業所、あじさいの家、いづみ作業所が対象施設となつたため、予算を増額した。市では障害者の就労支援に重点施策として力を入れているが、障害者の社会参加が促進され地域の中で暮らせるようになる。また、少額ではあるが報酬が保障されることで、生活が安定する利点がある。

**Q** 保育園給食の放射能検査はどこで、どのように行われるのか。今回、全額県の補助金で行われるが、補助金がなくなつても市の予算で引き続き行うのか。

**A** 食品衛生法、厚生労働大臣の登録検査機関である財団法人 食品分析開発センター サナテック（四日市市）で行う。放射性セシウムを検査する。保育園15園に対して、1月～3月まで月1回、1日分の給食を測定。

国の制度が継続されれば、継続される。各食品が生産、流通、販売の各段階で検査されているので安全だと思うが、来年度以降の実施は、全国的な情報や近隣の市町の様子をみて検討していきたい。



保育園の給食

## 議会運営委員会



後列左から、多湖克典 委員、水貝一道 委員  
小林昌彦 委員

前列左から、川瀬利夫 副委員長、林 正男 委員長  
太田政俊 委員

議会運営委員会では議会運営を効率的に行うため、意見調整や議事の取り扱いの協議などを行います。



**Q** 国の緊急雇用創出事業（平成21年度から）では、どのような仕事を何人の雇用で行ってきたのか。緊急雇用創出事業で行われた仕事は、もう必要ななくなったのか。また、雇用されていた人の今後はどうなるのか。

**A** 平成24年度は、ゴミの適正処理推進事業（環境パトロール員2名編成、軽トラックで巡回。不法投棄を見つけたら対処）、有害鳥獣対策事業（パトロール員2名編成、軽トラックで巡回。獣害防止施設の点検や補修、追い払い）、生徒指導特別指導員事業（生徒指導特別指導員を2名雇用して生徒、保護者の相談支援、学校関係者と関係機関の連絡調整のための巡回活動）の3つの事業を行ってきたが、ゴミの適正処理推進事業と生徒指導特別指導員事業については、県の補助事業からはずれたので、市の事業として継続して行う。

原則6ヶ月、1回の継続。離職を余儀なくされた中高年者や失業者が緊急雇用創出事業で働いて生活を安定させ、次の仕事をみつけられるまでの雇用対策。一部の人は市の事業になることで、継続して働いている人もいるが、いなべ市内や名古屋市内で次の仕事を見つけている。来年度は、県の基金がなくなりそうなので分からぬが、仕事の必要性を検討して必要であれば、市の事業として平成25年度も実施していく。



環境パトロール  
軽トラック

**Q** 有害鳥獣追い払い事業の成果は。

**A** 今年度からサル、イノシシ、シカに1頭1万円駆除個体処分費の支給、檻作成の補助金、農地と山林の緩衝帯整備を行った。平成23年度（5月から10月）と比較して、平成24年度は、イノシシ27頭から69頭と2.6倍、シカで68頭から100頭と1.5倍捕獲されている。成果が上がっているので、これからも続けていきたい。

**Q** 獣害防除柵の成果と効果は。

**A** 金網柵、電気柵とともに被害防止に効果があるので、継続していきたい。

**Q** 希少動植物保全事業の内容と成果は。

**A** 野入溜の散水や生育地の草刈等湿地保全事業。

**Q** 防犯灯の設置に関わる予算が、工事請負費から需用費に変更となつたが、影響と効果は。

**A** 防犯灯の新設予算を80灯分見込んでいたが、28灯と少なくなっている。これからは、新設の要望より、修繕の要望が増えてくる傾向にある。また、修繕の場合に、費用は多くかかるが、LEDに変更の希望もあるようになっているため支出項目を変更した。

# クイズ

問1 「議会だより」の編集を行っている委員会は。  
議会○○編集委員会

問2 今年は、いなべ市が誕生して何年目でしょうか。  
①5年目 ②10年目 ③15年目

問3 住民票などの交付が市役所以外でも受け取れる場所は。  
①金融機関 ②コンビニ ③医療機関  
(ただし、「住民基本台帳カード」が必要です)

答えはすべて「紙面の中」にあります。  
ぜひ、ご応募ください。

## 応募方法

官製はがきに「答え」・「住所」・「氏名」・「年齢」を記入してお送りください。

正解者の中から抽選で15名の方に「図書カード」をプレゼントします。

☆あて先 〒511-0292

いなべ市大安町大井田2705番地  
大安庁舎内 いなべ市議会 議会事務局

☆締切日 平成25年2月22日(金)《当日消印有効》

※応募いただく「はがき」にスペース(空白)ができましたら、「議会だより」や「議会」に対するご意見やご感想もぜひお書きいただき送付ください。

なお、「はがき」にご記入いただいた個人情報につきましては、目的以外に一切使用いたしません。

## 議会広報編集委員会



私たちが1年間  
「議会だより」作成を  
担当します。

後列左から、

清水 実 委員、伊藤弘美 委員  
小川克己 委員

前列左から、

清水隆弘 副委員長、衣笠民子 委員長  
位田まさ子 委員

## 編集後記

議会構成の改選に伴い、11月の任期まで私たち6人が議会広報編集委員となりました。留任3名、経験者3名の心強いメンバー構成です。今号は新しい議会構成の紹介と12月定例議会の報告です。恒例となりましたクイズも出題しています。ぜひご家族皆様でご一読ください。ご応募、ご意見をお待ちしております。これからも市民の皆様に市議会の動きを「みえる化」し、より議会に関心を持っていただけるよう、議会広報編集委員が一丸となって取り組んでまいります。

## 3月定例議会（予定）

- ◆開会日………2月21日(木)  
代表質問……………3月 4日(月)  
一般質問……………3月 6日(水)  
一般質問……………3月 7日(木)  
総括質疑……………3月11日(月)  
総務常任委員会……………3月12日(火)  
教育民生常任委員会………3月13日(水)  
産業建設常任委員会………3月14日(木)  
常任委員会(予備日)………3月15日(金)  
◆閉会日……………3月21日(木)

皆さんからのご意見、  
ご感想をお待ちしております。

## 連絡先

〒511-0292  
三重県いなべ市大安町大井田2705番地  
いなべ市議会 議会事務局  
TEL(0594)78-3515/FAX(0594)78-3516  
<http://www.city.inabe.mie.jp/~gikai/>